

合格者は誓約書及び礼状を早めに提出を！！

今年の就職戦線は本当に厳しく本校において、不合格者が合格者をやや上回っている状況です。これまでは一次での不合格者は5～7人程度に留まっていたましたが、今年はこの調子でいけば不合格者がかなりの人数にのぼりそうです。最近まれに見る大変な状況です。学科試験が出来なかったと企業から言われればそれまでですが、どうしてこの生徒が不合格になってしまったのかと思うような例も幾つかあります。それだけ学校としても合否が読めない状況です。

そんな中で見事内定をもらった生徒諸君は本当にラッキーと言えるでしょう。但し合格した生徒は各企業から誓約書等の提出書類が送られている場合は、如何に遅くとも1週間以内に発送してください。また必ず礼状も出してください。こうした対応も企業は見ています。あまりルーズな対応をしている場合は入社後に響きます。なお進学者も必ず礼状を出しましょう。例文は進路ノートに書かれています。

また合格したから後は遊んでいけばよいというものではありません。新聞に目を通し社会の動きに関心を向けたり、読書等も心がけましょう。また、ワープロやエクセル(表計算ソフト)等をはじめとしてコンピュータの使い方を身につける等自らのスキルを高めることにも心がけて欲しいものです。なお企業によっては卒業時に最終の成績証明書を提出させるところもあります。あまりだらけていると、入社後に響きます。



就職不合格者の今後

一次の不合格者が大分多くなってきており、今後の対応を学校としてどうしたものかと悩んでいます。先日ある企業さんで、一次に会社の求める人材が集まらなかったので再度求人表を出したということを知りました。勿論それだけ一次より門が狭められハードルが高くなっているのかもしれませんが、こうした事例も多くはないでしょう。10月に入り一次試験の結果が出そろった頃から再度新たな求人表が出て来るのかもしれませんが、まだ適当なところが見つからない生徒はもうしばらく待ってみてください。

なお前回場合によれば進学を考えてみたらどうかということを書きましたが、経済的に苦しい場合は技術専門校への進学を考えてみるというのも一つの方法かもしれません。技専の授業料は高校の授業料と同じで、かなり安くなっています。分野により異なりますが、1年ないし2年のコースがあります。ただし、一般の社会人も希望しますので、いささか競争が激しくなっています。昨年本校で不合格者も出ています。詳しい資料は進路室まで問い合わせして下さい。

近辺の技専設置科概要

- | | | |
|------|--------------------------|-----|
| 伊那技専 | メカトロニクス科、情報システム科 | 2年制 |
| | 機械科、パソコン活用科 | 6ヶ月 |
| 松本技専 | 電気システム科、自動車整備科、建築科、建築設備科 | 2年制 |
| 岡谷技専 | ものづくり技術科 | 1年制 |
| | 機械制御コース、電子制御コース | 6ヶ月 |

